

社会教育委員会会議 令和6年度1月臨時会会議録

- 【事務局】 伊勢原市教育員会教育部社会教育課
【開催日時】 令和7年1月31日(金) 午後2時～午後4時30分
【開催場所】 伊勢原市立中央公民館3階 会議室B
【出席者】 古里委員(議長)、石塚委員(副議長)、岩崎委員、板倉委員、杉山委員、園山委員、細谷委員、鶴田委員、久保蘭委員、今井委員、須永委員、成田教育部長、立花歴史文化推進担当部長兼歴史文化担当課長、林参事兼図書館・子ども科学館長、社会教育課(杉山課長、坂本係長、田原主事)
【欠席者】 白鳥委員
【公開の可否】 公開可
【傍聴者数】 0人

<審議の経過>

- 1 開会 社会教育係長
- 2 あいさつ
 - (1) 古里議長あいさつ
 - (2) 成田教育部長あいさつ
- 3 報告事項
 - ①令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会代替オンデマンド配信に伴う意見や感想等の共有について
 - ②令和7年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について
- 4 協議事項
「育ちあえる地域コミュニティをどうつくっていくか」の提言内容の検討について
- 5 その他
- 6 会議要旨

議長 それでは、報告事項①「令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会代替オンデマンド配信に伴う意見や感想等の共有について」、事務局から説明をお願いします。

事務局 配付資料に基づき、「令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会代替オンデマンド配信に伴う意見や感想等の共有について」説明。
○令和6年度神奈川県社会教育委員連絡協議会研修会代替オンデマンド配信に伴う意見や感想等の共有について【資料1】

議長 ただいま事務局から報告のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 <質疑なし>

議長 よろしいでしょうか。それでは続きまして、報告事項②「令和7年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について」、事務局から説明をお願いします。

事務局 配付資料に基づき、令和7年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について説明。

○令和7年伊勢原市はたちのつどいの開催結果について

議長 ただいま事務局から報告のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 <質疑なし>

議長 よろしいでしょうか。それでは続きまして、協議事項「「育ちあえる地域コミュニティをどうつくっていくか」の提言内容の検討について」、私から説明をさせていただきます。

議長 配付資料に基づき、社会教育委員会議の活動研究について説明。
○提言書（案）「育ちあえる地域コミュニティをどうつくっていくか」【資料2】
○補足 社会教育委員A班
○伊勢原市社会教育委員会議専門部会Aの進捗状況報告【参考資料1】
○「外国にルーツのある人々の視点から」【参考資料2】
○「障がいのある人びと」からみた「育ちあえる地域コミュニティ」づくりの現状と課題【参考資料3】

議長 ただいま私から説明のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 <質疑なし>

議長 それでは、提言書の検討に入りたいと思います。まずAグループの部分で何か御意見等ありましたら御発言をお願いします。

委員 資料1の専門部会Aグループの現状・課題・提言について、塗りつぶしで御指摘いただいている部分を本日配付した「補足 社会教育委員A班」で記載案を作成しました。

委員 資料1の提言で記載されている朝の時間の見守りについては、学校内にボランティアが入ってほしいという提案ですか。

委員 はい、ただ校舎内ではなく校庭に入って早くきた子どもたちの見守りをしてほしいということです。

委員 校庭は、近年の異常気象や天候にも左右されますので、ファミリーサポートセンターの利用推進も選択肢の一つとして良いかと思います。また、集団登校に地域の見守りボランティアが引率できたらと思います。その他にも各地域の公民館、コミュニティセンターで地域のボランティアが朝預かるような制度を模索するというのも良いと思います。

議長 他のグループの内容もそうですが、範囲が広いので社会教育の分野で何ができるのか絞っていく必要があります。具体的には、預かるボランティアの制度づくりを提言するのか、預かるボランティアの養成講座の実施を提言するのかという形で提言すれば社会教育の領域になるかも考える必要があります。

委員 社会教育委員会議として地域学校協働活動についても提言を加えてほしいです。地域学校協働活動推進員の全小中学校区の配置、発掘、育成と地域学校協働活動本部の立ち上げで風通しの良い開かれた学校づくりを望みます。

議長 地域学校協働活動推進員の活動を支えるための研修会の充実や地域学校協働活動推進員同士の研究、交流活動を充実させるための仕組み作りを提言するのはどうでしょうか。

委員 全小中学校区が地域学校協働活動推進員を設置できたからといって地域の活性化できるとは思いません。学校運営協議会で熟議の時間がほとんどないことも問題があると考えます。地域学校協働活動推進員同士では全体での情報共有の場が年に数回、また、中学校区内の地域学校協働活動推進員で自主的に集まってもいます。地域学校協働活動本部の仕組みや学校運営協議会がもっと話しやすくなるような環境づくりが必要だと思えます。

委員 地域、学校、家庭の役割分担を明確にしないと無責任な議論になってしまうと思えます。ウィンウィンな提言が良いと思えます。

議長 学校教育の立場として御意見いただきたいと思えますがいかがでしょうか。

委員 学校、地域双方の要望をいかにすりあわせていくかが重要で、それには熟議が必要になってきます。また、地域学校協働活動本部を設置するだけでは意味はないが地域学校協働活動本部のような仕組みづくりは必要です。これまでの専門部会をとおして、仕組みづくりとして、お祭りやイベントは人たちをつなぐ大切なものだと感じました。お祭りは、気軽につながることができ、コミュニティを活性化させていると思えます。こうした活動を持続可能にすることも課題の一つだと考えます。

委員 資料2で中学校部活動地域移行の課題について、ひとすじ縄で解決いかないとありますが、まず、伊勢原市の部活動の地域移行は進んでおりません。また朝練はやめておりません。なお、部員の減少で廃部はありますが、廃部になっても近隣の中学校と一緒に合同で練習している場合もあります。合同での中体連の試合の出場は難しいので、各協会の試合に出て全国大会に出場したケースもあります。しかし、中体連の試合は市教育委員会から支援金が出るが、協会の試合は支援金がないことが問題となっています。

国の動向として令和6年12月に学習指導要領が一部改訂して、部活動は教育課程外の活動なので必ずしも学校で行う必要がなく、部活動の加入は任意であることの明確化、また、学校と教育委員会が連携して地域の活動を周知することと目的が大会やコンクールだけではなくレクリエーション志向の生徒や支援が必要な生徒が参加しやすい活動内容・時間等とするなどの工夫が努力義務となっております。

学習指導要領の改訂に対応するためには、市教育委員会と連携して、まずは部活動の在り方について考えてからではないと進められないなど現場感覚として感じています。子どもの教育的意義として部活動は重要だと考えています。

議長 地域コミュニティづくりの主体的理念を成瀬地区から学び、色んな地域で住民が主体的に取り組めるような活動を社会教育で何ができるのかと子どもを中心に据えた地域環境の充実が提言の柱になるかと思えます。なお、地域学校協働活動推進員や地域学校協働活動本部の充実と、地域学校協働活動推進員が活躍するための力量を形成する仕組み作りを社会教育でやっていくことを提言の内容に含めたいと思えます。また、部活動の地域移行を進めるために、地域の方たちが受けとめるための取組、力量がないと難しいので、育成するための取組を社会教育で実施するという提言にする、あるいは、部活動の在り方についての共通理念を持つための意見交換の場を学校関係者だけではなく地域の人たちにも入ってもらえる場としてつくってほしいという提言にまとめるのはどうでしょうか。

- 委員 竹園小学校区のお祭りで、昨年から子どもたちが運動会等で覚えたダンスや合唱を発表しており、とても好評でした。こうした機会があるのはとても良いことだと思います。
- 議長 お祭りは人を繋げるという御意見もあったので、多世代の人が交流できる場づくり、活動づくりについて提言に盛り込むということではいかがでしょうか。
- 議長 よろしいでしょうか。それではAグループの部分の意見はここで切り上げて、続いてBグループに移りたいと思います。何か御意見等ありましたら御発言お願いします。
- 委員 外国にルーツのある方たちの支援ニーズはたくさんありますが、ボランティアが不足しているので社会教育の力を借りて支援できたら良いです。
- 委員 市内の外国人の数は石田地区や東成瀬地区が多いのに、支援の場は中央公民館などに偏っており、愛甲石田駅周辺でも日本語支援の場所が増えると良いです。外国人数は確実に増えていき、将来的にもっと大きな問題になると思うので社会教育としても対応していただきたいです。
- 委員 外国人数の多い地域の成瀬公民館や成瀬コミュニティセンターなどで日本語支援のボランティア養成講座を開催すれば、その地区でボランティアをしてくれる人が増えてくれるのではないかと思います。また、先日参加した伊勢原北地区の防災訓練で、外国人があまり見受けられなかったのが、認知されているのか心配になりました。外国人の方にも防災等の情報を認知、参加してもらう仕組みができれば良いと思います。
- 議長 Bグループについては、ただいまいただいた御意見を補足して、少し書きぶりを修正したいと思います。続いてCグループの部分について移りたいと思います。何か御意見等ありましたら御発言をお願いします。
- 委員 資料2の「イベント等に参加してもらうために」の表について、今できそうなもの、やってもらいたいものを取り上げて提言を整理したいと思います。
- 委員 色んな障がいを持つ方がいるので提言を一つに絞れないのが問題でした。その中で全ての方に共通する課題が周知方法についてで、特にイベントに参加してもらうためにどのようにすれば良いかということを重視しました。
- 委員 インクルーシブの観点で障がいのある方と健常者が関係なく付き合える社会が理想ですが今現在大変な思いをされている方が沢山います。その人たちと楽しいことや参加したいと思えることを一緒にできることを社会教育としてやっていけたらと思います。
- 委員 外国にルーツのある方もそうですが、障がい者の方も防災訓練や多世代交流が必要です。
- 委員 障がいのある方が文化活動や学習活動に参加したいと思った時に、参加できる条件を整えることが大切です。
- 委員 健常者も歳をとれば、心身が不自由な部分が多くなり支援が必要になります。障がい者を特別な存在として捉えるのではなくて、全ての人に参加できるという意味合いを提言に入れられたら良いと思います。
- 議長 Cグループの部分については、「イベント等に参加してもらうために」を整理

するのと情報発信の部分を障がいのある方に周知できるように工夫してくださいという提言にしていくか、すべてを整理した上で提言をまとめるか、一つ項目に焦点をあてるのかいかがいたしましょうか。また、すぐに取り組めるものという意見もありましたが、必要なものは時間がかかってもやってほしいと提言するのも大切だと思います。最後の提言をまとめるのに何か御意見はありますか。

委員 音の出る横断歩道をもっと増やすことや駅のホームドアを設置することが大切だと思います。社会教育としてできることはないかもしれませんが、こういった意見があったということを提言書に入れても良いのではないのでしょうか。

委員 障がいのある方たちが自分の意見を発信していけるような仕組みをつくっていくのも大切だと思います。

議長 C グループの部分については、ここで切り上げたいと思います。提言書の内容の検討はこれで最後になりますが、全体で御意見等あれば御発言をお願いします。

委員 市の組織の在り方として、縦割り行政にならないように例えばお祭りを担当するなら担当部署を決め、その中で連携をとってほしいと思います。

議長 いただいた御意見をふまえて文章自体をブラッシュアップ、整理するのと、私のほうで「おわりに」の文章を執筆したいと思います。「おわりに」では、この提言で今回テーマを全て網羅していないということ示す必要があると考えております。

委員 継続課題として美術館や郷土資料館の検討や社会教育施設の活用は、提言に入れなくてよいですか。

議長 今回の提言内容として位置付くのであれば、記載しても良いと思いますが、私の方で引き取って考えてみます。

議長 他にはよろしいでしょうか。それでは続きまして、その他について、事務局から説明をお願いします。

事務局 本日配付した「第 56 回関東甲信越静社会教育研究大会神奈川大会における御協力について」、「中央公民館だより」、「第 36 回伊勢原市民音楽会」、「第 39 回伊勢原美術協会展」「令和 6 年度地域学校協働活動研修会」について資料を基に説明。

令和 6 年度神奈川県社会教育委員連絡協議会地区研究会（大磯町会場）について口頭で説明。

事務局 本日配付した「第 37 回考古資料「伊勢原の遺跡」」、「国登録有形文化財大山寺本堂特別公開」について資料を基に説明。

議長 ただいま事務局から報告のありました内容について、御質問等ございましたら御発言をお願いします。

委員 <質疑なし>

議長 他にはよろしいでしょうか。これをもちまして本日の議事は終了いたします。これからの進行は事務局にお願いいたします。

事務局 これで本日の日程はすべて終了いたしました。閉会にあたりまして副議長から一言御挨拶をお願いいたします。

副議長 閉会の辞

以上